



Japan Environment Association

JEA NEWS

財団法人日本環境協会

ニュースレター No.35 2005年6月1日発行



「平成17年版環境白書表紙絵コンクール」

小・中学生の部 優秀賞 (財団法人日本環境協会理事長賞)

脇田彩衣 (わきたさえ) さん (大阪府・柏原市立旭ヶ丘小学校) の作品

こども環境白書の表紙を飾ります。 (関連記事5頁)

JEA NEWS No.35 目次

エコマーク情報	2	グリーン購入ネットワーク (GPN)	6
エコマークイベントカレンダー	3	地球環境パートナーシッププラザ	6
世界のエコラベリングネットワーク	3	藤本倫子環境保全活動助成基金	6
こどもエコクラブ	4	平成17年度協会予算	6
環境研究会	4	全国地球温暖化防止活動推進センター(JCCCA)	7
スターウォッチングネットワーク	5	「我家の環境大臣」事業本格始動!	8
環境白書表紙絵コンクール	5	エコマーク、愛・地球博のEXPOマナーを応援	8
環境カウンセラー	5	子供環境相談室	8



エコマーク

ドイツ『ブルーエンジェル』を招いてシンポジウム開催 <開催間近>

世界で最も歴史があるエコラベルのドイツ『ブルーエンジェル』を招いて、シンポジウムを6月2日（木）大阪で、6月6日（月）には東京で開催します。

エコマークおよびエコラベルの普及における課題を参加者のみなさんと共にディスカッションを通して検討します。是非、ご来場ください。

次ページのイベントカレンダーもご参照いただき、エコマーク事務局ホームページからお申し込みいただくか、直接、事務局にご連絡ください。

土木説明会の開催について<7月開催>

2005年1月15日付けで新たに認定基準となった「**土木製品**」についての説明会を7月に全国5箇所（東京、福岡、岡山、大阪、名古屋）で行います。今回は主に初めてエコマークを取得される方を対象に概要から手続きまで一連の説明を行います。今後、特に地方自治体等の公共工事においては、グリーン購入法と連動し、環境配慮商品の採用がより重視される傾向にあります。エコマーク取得を希望される企業の皆様、企業や自治体のグリーン購入ご担当者の皆様は、是非この機会に、説明会への参加をご検討ください。

くわしくはホームページのご案内をご覧ください。

http://www.ecomark.jp/pdf/event04_civil.pdf

エコマークの国際協力活動

<ニュージーランド「環境チョイス」との相互認証の契約締結>

2月23日に、当協会はニュージーランドのエコラベル機関「**ニュージーランド・エコラベリング・トラスト**」と、複写機の部分相互認証と商品認定審査に関する相互認証の契約を締結しました。エコマークを取得した複写機は、ニュージーランドの環境チョイスの審査の一部を省略することができます。環境チョイスの取得を希望の場合、エコマークでも審査代行を行います。

<中国環境連合認証センターとの協力合意書の締結>

4月27日に、当協会は中国の中国環境連合認証センター（CEC）と協力合意書を締結し、総合的な相互協力関係を構築することになりました。当協会は中国向け輸出商品に対するCECのエコラベル取得の相談窓口となります。

エコマーク貸し出しパネルを リニューアルしました

自治体やNPO、企業など主催のイベントや展示会で活用いただいているエコマークパネルを、見ていただいてよりわかりやすい内容にリニューアルしました。引き続き、エコマークの普及啓発にご協力をお願いいたします。

貸し出しについての詳細はホームページをご覧ください。くわしくはエコマーク事務局にご連絡ください。

新作のパンフレットおよびリーフレットが出来ました



エコマーク紹介リーフレット

「発見!あなたの身近にエコマーク」No.13
「印刷インキと印刷物」

ができました。

No.1からNo.12についても、入手希望の方はエコマーク事務局までお問い合わせください。



A5パンフレット

主に一般の消費者向けにエコマークのご紹介をしています。



エコマーク取得ガイド

主に企業向けにエコマーク取得のご案内をしています。

これらは取得相談会や展示会などで配布しています。ホームページからPDFでご覧いただけます。

エコマークイベントカレンダー

日時	場所	イベント名	内容
6月2日 13:30-16:40	アジア太平洋トレードセンター	グリーンエコプラザ & 「エコマークゾーン」 開設5周年記念イベント (http://www.ecoplaza.gr.jp/)	特別講演「ドイツブルーエンジェル今後の展開(ボルフガング・ローラー氏)」等
6月5日	万博長久手会場	愛・地球博 (http://www.expo2005.or.jp/)	環境省の「環境の日イベント」でのパネル展示や商品サンプルの配布
6月6日 13:30-16:20	東京ウィメンズプラザ	エコマークシンポジウム2005 (http://www.tokyo-womens-plaza.metro.tokyo.jp/)	特別講演「ドイツブルーエンジェル今後の展開(ボルフガング・ローラー氏)」等
6月11~12日	代々木公園ケヤキ並木	エコライフフェア2005 (http://www.env.go.jp/guide/ecolife-fair/)	パネルや商品サンプルの展示、来場者参加型の企画等
6月18日	松坂屋名古屋店	株松坂屋との環境イベント (http://www.matsuzakaya.co.jp/nagoya/index.shtml)	タレントの篠原ともえさんを迎えてのトークショー、エコマーク商品の展示等
7月9~10日	長野市ビックハット	信州環境フェア2005 (http://www.pref.nagano.jp/seikan/chikyu/fair/index.htm)	パネルや商品サンプルの展示、クイズ等の催し物、取得相談会等
8月21日	EXPOささしまサテライト会場	環境デー名古屋 (http://www.city.nagoya.jp/)	パネルや商品サンプルの展示、クイズ等の催し物、取得相談会等
5月23日~ 6月26日	コープネット事業連合 会員生協約200店舗	コープネット：環境に配慮した買い物キャンペーン (http://www.ecomark.jp/) (http://www.coopnet.or.jp/)	店内応募はがきに必要な事項を記入の上応募すると、抽選で図書券が当たる、消費者向けキャンペーン
6月1日~7月31日	イトーヨーカドー全店舗	イトーヨーカドー：エコマーク買物キャンペーン (http://www.ecomark.jp/)	店内応募はがきに必要な事項を記入の上送ると、抽選で図書カードが当たる、消費者向けキャンペーン

三越名古屋栄本店での中嶋朋子さんトークショー

5月7日に三越名古屋栄本店でエコライフ実践派女優の中嶋朋子さんを招き、エコマークトークショーを開催しました。計500名にご参加いただき、今後、福岡、札幌、東京日本橋本店でも開催を予定しています。各回とも入場無料。



世界エコラベリングネットワーク(GEN)の動向

2005年5月18日(水) - 20日(金)、デンマークのコペンハーゲンでGEN役員会が開催され、当協会から役員・総務事務所として出席しました。当面の課題である「国際協調エコラベルシステム」の検討が主な検討事項でした。

また、今年度に入り、準会員を含めて入会を希望する団体からの問い合わせが以前に比べて多くなっています。エコラベルや環境ラベルへの関心の世界的な広がりを示すよい傾向として捉えています。

世界のエコラベル

~GEN会員機関紹介~No.7

EUエコラベル

EUエコラベルはEU加盟国をはじめとしたヨーロッパの28カ国で実施されています。認定基準はEUエコラベリング委員会で策定され、各国の窓口機関が申請の受付や認定などを行います。先日、GEN役員会の開催されたデンマークのエコラベル機関エコラベリング・デンマークではこのEUラベルと北欧5カ国実施のノルディックスワンの2ラベルの認定を行っています。EU諸国で、国レベルやノルディックスワンのように地域レベルで別にラベル制度がある場合、認定基準の内容を共通化する、EUエコラベルに基準のある商品類型は設けない、など、それぞれのやり方で調整を行っているようです。

- 設立年：1992年
- 性格：国際機関のラベル
- 商品類型数：26
- 認定商品数：504 (2005年4月現在)
- ホームページ：http://europa.eu.int/comm/environment/ecolabel/index_en.htm





こどもエコクラブ

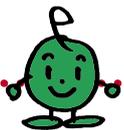
コーディネーター研修会を実施します

こどもエコクラブ事業をさらに推進・拡充していくため、平成17年度は全国5ヵ所で研修会を開催します。研修会では、自治体の担当の方にこどもエコクラブ事業を理解いただき、事業を有効に活用していただくことを目的として、地域の環境教育・環境学習の充実に役立つ内容を予定しています。

- 対象 自治体のこどもエコクラブ担当者
(クラブ登録のない自治体の環境部局担当者の方も受け付けます)
- 定員 各会場：60名(先着順) ■参加費 無料
- 内容 1) こどもエコクラブの事業概要の説明と地域の環境活動における役割について
2) こどもエコクラブ事業を活用した自治体における環境教育・環境学習の充実の事例

日 時	会 場		備 考
7月20日(水)	仙台	仙台国際センター	仙台・高松・福岡会場では担当経験年数の浅い方を対象にしています。 *東京・大阪会場ではさらなる充実を目指す方を対象としています。サポーター・こどもエコクラブ応援団の参加も可能です。
7月25日(月)	福岡	中小企業振興センター	
8月19日(金)	大阪*	梅田スカイビル	
8月24日(水)	東京*	(財)日本環境協会 麻布台オフィス	
8月28日(水)	高松	讃岐会館	

*詳しくはこどもエコクラブ全国事務局にお問い合わせいただくか、6月のHPをご覧ください。
HPアドレス：<http://www.env.go.jp/kids/ecoclub/>



活動紹介

～NO.5

私たちのクラブは、児童館を拠点にして活動しています。月に1回不用品や自然の物を利用した工作を行っています。お祭りなどでは、不用品リサイクル工作のブースを出展し、地域活動に積極的に活動しています。また、「こうべ環境未来館」の親子ふれあい環境教室に参加して児童館ではできない様々な実験や制作を体験しています。草木染など初めて行う取り組みでは子ども達の目が輝いています。児童館のサポーターは、施設を利用したり地域の協力を得

～全国で楽しく活動しているクラブを紹介します～

神戸市立櫛谷(はせたに)児童館の活動

て活動を続けています。

クラブに参加した子どもたちは今まで以上に自分の身の回りの環境を考えるようになり、成長につれて地域への愛着を強めているようです。



環境研究会見学会

3月2日、環境研究会見学会を開催しました。これは、当協会の「環境研究会」会員を対象としたバスツアーで、年1回、環境保全に積極的に取り組む企業や先進的な研究施設を訪れています。今回は神奈川県川崎市のゼロ・エミッション工業団地と、団地内で操業するコアレックス株式会社および株式会社ペトリバースの2社を見学しました。

川崎市のゼロ・エミッション工業団地は、団地内の工場・事業所がそれぞれ排出抑制を行うとともに、さらに異業種間で連携して、お互いの排出物の再利用、再資源化、エネルギーの有効利用を進めている、資源循環型の工業団地です。

コアレックス株式会社は、難再生古紙を原料としてトイレトペーパーを生産する世界初の工場として、2002年より稼働しています。団地内の他事業

所で発生した古紙も原料として受け入れており、団地内における資源循環の一端を見る思いがしました。国内のみならず、海外からの見学者も多いといえます。



ペトリバースのペットボトル再生施設

また、株式会社ペトリバースは、使用済みペットボトル27,500t/年(500mlボトル換算で9億本)を受け入れ、これを22,300t/年のペットボトル用樹脂にリサイクルする能力を有しています。着色ボトルや他樹脂との積層ボトルなども問題なく再生でき、エネルギー消費もバージン樹脂を使用した場合の45%と算出されているそうです。



スターウォッチングネットワーク

第17回「星空の町・あおぞらの町」全国大会開催
今年度は長野県佐久市で開催されます。日時等は以下の通りです。

日 時：平成17年10月1日(土)・2日(日)
会 場：長野県佐久勤労者福祉センター
主 催：環境省、長野県、佐久市、「星空の街・あおぞらの街」全国協議会
参加対象：全国協議会加入団体、本大会の趣旨に賛同する自治体、企業、住民
参加希望の方は佐久市民生部生活環境課
(TEL：0267-62-2111) までお問い合わせ下さい。

スターウォッチングネットワークに参加しよう！
(平成17年度夏期全国星空観察の実施について)

全国星空観察の日時等は下記の通りです。

観察実施期間：平成17年7月27日(水)～8月9日(火)

観 察 方 法：①肉眼による天の川の観察
②双眼鏡を用いたこと座の観察
③星空の写真撮影

参 加 申 込：都道府県・政令指定都市・中核市の大気環担当部局までお問い合わせ下さい。詳細については、ホームページからご覧いただけます(<http://www.env.go.jp/kids/star.html>)。誰でも参加できます。多くの方の参加をお待ちしております。

環境白書表紙絵コンクール

～平成17年版環境白書の表紙が決まりました～

環境白書は、毎年政府が環境の現状と環境保全に関する施策を公表するものです。白書の普及と環境保全意識の啓発のため、この表紙を飾る絵を、環境省と当協会の主催により2004年8月から2005年1月末日まで募集しました。この間に、「小・中学生の部」1,585点、「一般(高校生以上)の部」229点と多くの力作が寄せられました。選考の結果、最優秀賞〈環境大臣賞〉は、神奈川県・横須賀市立池上中学校 中村葵さんと、大分県立日出湯谷高等学校 岩尾茜さんの2名が受賞しました。また、優秀賞〈日本環境協会理事長賞〉は、大阪府・柏原市立旭ヶ丘小学校 脇田彩衣さんと、香川県立高松工芸高等学校 高崎舞さんが受賞しました。



中村葵さん
小中の部大臣賞
環境月間ポスター



高崎舞さん
一般の部理事長賞
エコライフフェアポスター



岩尾茜さん
一般の部大臣賞
環境白書表紙

受賞されたみなさんには、3月30日に環境省において行われた表彰式で、小池百合子環境大臣と加藤陸理理事長から表彰状を授与されました。

この4点は、平成17年版環境白書の表紙や環境月間のポスター等に採用されることになりました。また、佳作を含めた入選作品は、環境省25階のMOE談話室に6月末まで展示されます。

環境カウンセラー

環境カウンセラー活動紹介 No.9
上領園子さん(埼玉県)

平成9年に埼玉県毛呂山町で「ごみを考える会」を設立し、以来ごみの減量化、リサイクル促進のための普及啓発活動に積極的に取り組んでいます。地元の中学校では「身近な環境問題」と題し長年講師を務めたほか、県の「環境教育アシスタント」や当協会の「こども環境相談員」として、県や国の環境学習の推進にも協力しています。又、自宅では、一般的に一人1日1kg出すと言われているごみを、40gしか出さないなどのエコ生活を実践し、この経験を交えた講演は、参加者に好評を得ています。

このような活動が評価され、第6回さいたま環境賞を受賞しました。今後は温暖化防止推進活動にも力を入れていきたいと考えています。

環境カウンセラーとは?

環境カウンセラーとは、市民活動や事業活動の中での環境保全に関する取り組みについて豊富な実績や経験を有し、環境保全に取り組む市民団体や事業者等に対してきめ細かな助言を行うことのできる人材として、環境省の行う審査を経て登録された方々です。現在3,898名が環境カウンセラーとして登録しています。

平成17年度環境カウンセラーを募集

7月上旬に「平成17年度環境カウンセラー募集要綱」が出来る予定です。募集要綱の入手方法については、ホームページ(<http://www.env.go.jp/policy/counsel/index.html>)をご覧ください。当協会環境カウンセラー担当までお問合せ下さい。



※さいたま環境賞 県内の環境保全に取り組む優れた活動に対し表彰する賞。第6回は、1名(個人)、11団体、3事業者が受賞。

国際グリーン購入ネットワーク (IGPN) が設立しました

4月25日、グリーン購入ネットワーク (GPN) 及び国内外の関係者により国際グリーン購入ネットワーク (IGPN、会長：山本良一東京大学教授) が設立されました。

IGPNは、昨年10月に開かれた「第1回グリーン購入世界会議in仙台」で採択された「グリーン購入仙台宣言」を受けて設立されたもので、世界的レベルでグリーン購入の取組と環境配慮型製品やサービスの開発を推進し、持続可能な社会構築に貢献することを目的としています。

IGPNの運営の中心となるカウンスルは、北米、スウェーデン、韓国、マレーシアでグリーン購入を推進する民間組織、自治体の国際組織であるICLEI、そしてGPNがメンバーとなり、アドバイザー会議にはUNEPなどの国連機関やイギリスやアメリカなどの政府組織、関係するNGOなどが参画しています。

今後、IGPNでは世界中のさまざまなグリーン購入活動や環境配慮製品開発における優れた取組事例やノウハウ、購入指針、商品情報、最新動向について情報を収集・発信するとともに普及啓発のためのワークショップを世界各地で開催していく予定です。そして、今年10月にはタイのバンコクで開かれるエコプロダク

ツ国際展に合わせてワークショップを開催する他、中国などでの開催も計画しています。また、将来的には国際的に調和した購入指針や商品評価ツール、商品データベースなどの開発を行うなど、グローバルにグリーン購入を推進していきます。IGPNの詳細については、GPNのホームページ及びIGPNのホームページにて公開しております。また、世界のグリーン購入活動の内容も掲載しておりますのでご参照ください。



IGPN ホームページ
<http://www.gpn.jp/igpn/> (英語のみ)

協会の平成17年度予算が決まりました

(財)日本環境協会の平成17年度予算では、環境教育の充実、環境保全に関する知識の普及・啓発、環境保全活動への参加意識の高揚、エコマーク事業、地球温暖化防止活動の推進及び土壌環境保全対策の業務など、これまでの方針を引き続き発展させていくこととし、これに必要な予算として38億4,418万円を計上しています。この額は、前年度予算の24億2,057万円に比べ59%増です。

これを勘定別に見ますと、1一般勘定が16億421万円 (対前年度比16%増)、2環境修復・創造支援基金勘定が1,220万円 (同11%増)、3土壌汚染対策基金勘定が22億1,678万円 (同218%増)、4藤本倫子環境保全活動助成基金勘定が1,100万円 (前年度と同額) となっています。

また、一般勘定を見ますと、エコマーク事業予算が3億700万円 (対前年9%減)、地球温暖化防止活動推進事業予算が9億4,000万円 (同23%増)、その他環境教育事業等の予算が3億5,720万円 (同27%増) となっています。

当協会では、本予算に基づき、環境省や地方自治体、関係団体・企業等の方々と連携を密にしながら、持続可能な社会の創設のために努力していく考えですので、皆様方のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

企業の環境社会活動事例データベースを更新しました

地球環境パートナーシッププラザでは、企業が発行している環境報告書、持続可能性報告書などの中から「環境分野における社会貢献」の事例を抽出してデータベース化し、ホームページで公開しています。この3月末に最新版への更新作業を終え、現在約430社の4,000件を超える膨大な情報が検索できます。個別企業の取組を知り、企業との協働を目指すNPOなどに役立つ内容となっています。ぜひ一度ご覧下さい。

<http://www.geic.or.jp/geic/partnership/search/scripts/search.php>

藤本倫子環境保全活動助成基金

藤本倫子環境保全活動助成基金の平成17年度第3回目の募集を開始しました。募集期間は、6月1日から8月22日までです。基金では、国内で、環境教育や地域の環境保全活動を実施している、団体、環境カウンセラーを対象とし、30万円を上限とした助成を行っています。協会ホームページに、詳細なご案内と募集要項を掲載していますので、ご参照ください。なお、募集要項は郵送でも取り寄せられます。ご希望の方は、返信用封筒 (角2の封筒に240円切手を貼付) を同封の上、(財)日本環境協会までお申込みください。

http://www.jeas.or.jp/activ/prom_01_00.html

地球温暖化防止のためのCO₂削減／ライトダウンキャンペーン

「ブラックイルミネーション2005」を開催

環境省では、2003年より温暖化防止のため、ライトアップ施設や家庭の電気を消していただくよう呼びかける「CO₂削減/ライトダウンキャンペーン」を実施してきました。

これは、広く国民に「こうすれば地球温暖化を防げる」といった、ライフスタイル転換に対する“気付き”を伝えていくことが必要であると考え、その代表例としてシンプルなメッセージ『消灯=スイッチ・オフ』を訴求するキャンペーン・イベントです。

本年も引き続き、夏至の日を中心として、2005年6月18日、19日、21日にライトダウンキャンペーンを実施します。この間、各地で関連イベントが開催されます。特に19日（日）の夜を「ブラックイルミネーション2005」とし、20時～22時の2時間、全国のライトアップ施設に対し電気を一斉に消灯していただくことを広く呼びかけています。詳細はホームページへ

<http://www.wanokurashi.ne.jp/>

※日本語のみ

無料配布のパンフレットが2種類増えました



①地球温暖化ファクトシート

“Message from the Earth”

12のトピックについて、イラストや写真を使ってわかりやすくまとめた資料です。

②「青い地球の物語」実践活用ハンドブック

大好評の冊子を、より効果的に活用して地球温暖化について学んでいただくためのアイデアを具体的に紹介しています。

※パンフレット申し込みはホームページからどうぞ。

<http://jccca.org/ondankan/pamphlet/index.html>

今すぐできる地球温暖化対策その2

買い物袋を持ち歩き

省包装の野菜を選びましょう！

トレーやラップは家に帰れば、すぐごみになります。買い物袋を持ち歩けばレジ袋を減らせます。

世帯あたり/1年

削減：二酸化炭素58kg

全国地球温暖化防止活動推進センター(JCCCA)

ストップおんだん館

様々な方を対象にちょっと違う視点で地球温暖化を取り上げているストップおんだん館のイベント。3月に行った子供向けイベント「なおやMANと風力発電機を作ろう!」、「美和子さんの地球儀ワークショップ」は連日賑わいを見せました。工作の後の専門家によるお話にも子供達は目を輝かせていました。

次回の子供向けイベントは7月末と8月中を予定しています。

また、6月28日(火)には大人向けに金融をテーマにしたイベントを予定しています。詳細は決まり次第、ウェブサイトに掲載して参ります。どうぞご覧下さい。

<http://www.jccca.org/ondankan/event/index.html>

旬の食材を選んで食べよう 夏編

旬の食材や近くで採れた食材に関心を持ち、選んで食べることを実践することが地球温暖化防止へと繋がっていることを知っていますか？

6～8月の代表的な野菜はトマト、なす、とうもろこし、いんげんなど。果物はすいかや桃。魚はアジやキス、スズキなど。

地域によって少しずつ違うので、近くで採れる食材の一番おいしい時期を調べながら、地球に優しい夏の食事を楽しんでみてくださいね。





「我が家の環境大臣」事業本格始動!

Let's Start ECO LIFE 元気の出るエコライフ

!エコファミリー大募集!

- 登録費用(入会金・年会費)は無料です。
- 年間を通していつでも登録できます。

「おかしいな」、「いいのかな、これで」と後回しにしている?なライフスタイルをきちんと見直してみませんか?

人と人、人と動物、人と自然が気持ちよく暮らしていくようなエコライフをしようと宣言する家庭を応援する、環境省の「我が家の環境大臣事業」がこの6月から本格始動します。

エコファミリーの登録方法は、Web登録と自治体登録の2つがあり、片方でも両方でも登録可能です。

※エコファミリーとは、地球にやさしい行動を心がけることを宣言した家族で、我が家の環境大臣とは各エコファミリーのリーダーのことです。

【インターネットを通じた支援】

家庭を「エコファミリー」、そのリーダーを「我が家の環境大臣」としてウェブサイトを通して登録

- ・「我が家の環境大臣」任命証をメールで発行
- ・ウェブサイトの参加型コンテンツ、家庭専用記録ページ等の提供
- ・活動レポート等に対する環境大臣表彰

【自治体窓口を通じた支援】

複数の家庭でグループを作り、自治体の環境担当窓口で登録。

- ・ステッカー、「我が家の環境大臣」任命証、教材、会報誌を配布
- ・会報誌やウェブサイト上で団体の広報の場を提供
- ・活動アドバイザー制度の提供
- ・活動レポート等に対する環境大臣表彰

問い合わせ先：(財)日本環境協会 我が家の環境大臣全国事務局
TEL 03-5114-1251 FAX 03-5114-1250
Email: WAGAYA@asahi-net.email.ne.jp

<http://www.eco-family.jp>

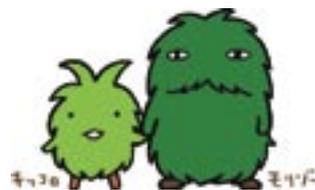
ここを見てね!

エコマーク、愛・地球博のEXPOエコマネーを応援



EXPOエコマネー事業は(財)日本環境協会が運営するエコマークにより展開されています。

現在、愛・地球博ではEXPOエコマネーの実験事業が展開されています。「EXPO Eco-Money」左のマークのついたパビリオンや会場内外の店舗でエコマーク商品をはじめとした環境配慮型商品の買い物をするとポイントが加算され、ポイントに応じて環境配慮型商品に交換する、または懸賞に応募することができるシステムです。エコマークはこのシステムに対しエコマーク使用を許可し、応援しています。



こども環境相談室

小林 敏興 「専門分野」自然環境保護・自然観察・環境一般

16年前シベリアへ昆虫調査に行った時、傾いた家屋が目につきました。「愛・地球博」に展示されている永久凍土の中から発掘されたマンモスが私たちに多くのことを教えてくれるでしょう。スギ花粉に悩まされている人が増えています。今まで見ることができたチョウが見られなくなっています。

一緒に調べましょう。どうぞよろしく!!



新相談員の紹介

森裕子 「専門分野」廃棄物・リサイクル・化学物質・環境教育

今年65歳をむかえることになっていました。人はいつか土にかえるからか、わけもなく自然が恋しくなります。3年程前から那須の小さなところに、か弱い山野草を育てる楽しみを見つけました。小さな花をさかせて私に大きなやすらぎの喜びのプレゼントをしてくれます。でも彼ら彼女たちは、実は外来者の逞しい雑草と地面下でシェア争いをしていることに気づくのです。その戦いのなかで可憐な花は咲いているのです。相談室に訪ねてくることもたちと、そんな発見をごいっしょに出来たら!!



編集・発行/財団法人日本環境協会

URL:<http://www.jeas.or.jp> e-mail:jea@japan.email.ne.jp

麻布台オフィス 〒106-0041東京都港区麻布台1-11-9プライム神谷町ビル2F

(協会)
(エコマーク事務局 認証課)
(エコマーク事務局 基準課、普及課、国際協力課)
(全国地球温暖化防止活動推進センター(JCCEA))
(ストップおんだん館)
(こども環境相談室)

青山オフィス 〒150-0001東京都渋谷区神宮前5-53-67 コスモス青山B2F

(グリーン購入ネットワーク事務局 (GPN))

地球環境パートナーシップ 〒150-0001東京都渋谷区神宮前5-53-70 国連大学ビル1F

ブラザ (GEIC)

TEL.03-5114-1251 FAX.03-5114-1250
TEL.03-5114-1253 FAX.03-5114-1257
TEL.03-5114-1255 FAX.03-5114-1257
TEL.03-5114-1281 FAX.03-5114-1283
TEL.03-5114-1284 FAX.03-5114-1285
TEL.03-5114-1258 FAX.03-5114-1250

TEL.03-3406-5155 FAX.03-3406-5190
TEL.03-3407-8107 FAX.03-3407-8164



エコマークは
財団法人日本環境協会の
登録商標です。